

半田市 報道機関提供資料

蔵出し情報

問い合わせ

半田市立半田病院 医務局
医療情報管理室 石井 啓資
電話 0569-22-9881
内線 8430

令和2年6月22日提供

(事前情報)・事後情報

名 称	“知多半島初!!本格的ロボット手術を開始します” 手術支援ロボット da Vinci(ダビンチ)を導入します。
日 時	令和2年6月27・28日(土・日) 機器搬入
場 所	半田市立半田病院
趣 旨 (目的)	当院では、最先端技術を駆使した手術支援ロボット(以下ダビンチ)を導入して、前立腺がん(前立腺全摘術)や腎臓がん(腎部分切除術)の手術を開始します。遠方ではなく地元で、この手術が受けられます。 ダビンチは米国で開発され、1999年から医療機器として販売を開始しています。世界でも多大な臨床実績を持ち、国内においても積極的な導入が進んでいます。 ダビンチによる手術では、患者の体に1~2cmの小さな穴を数カ所開けて、ロボットアームや内視鏡を挿入します。術者は、患者から離れたところより、立体視モニタ(3D画像)を観ながらハンドルやペダルを操作します。その手足の動きが、ダビンチに正確に伝わってロボットアームや内視鏡が連動します。ダビンチは、腹腔鏡下手術とロボット機能の長所を併せ持っていますので、患者の身体的負担が少なく、広い術野を確保した繊細かつ正確な手術を実現します。 【患者の具体的なメリット】 1. 傷口が小さく、手術の痕が目立たない 2. 手術時の出血量が極めて少ない 3. 手術後の回復が早く、入院期間も短い 4. 手術による身体機能の損失を免れる可能性が高い
内 容	上記の日程で、手術室にダビンチを搬入します。設置後は、熟練した技術を持った認定資格を有する医師が手術を行ないます。 前立腺全摘術の前年度実績は20症例で、ダビンチの手術により、診療報酬で1,500万円以上の増収を見込んでいます。
担当者 情熱メッセージ	最先端の医療機器を導入することは、専門技術を持った医師の確保と先進的な医療の提供に繋がります。それが、当院の使命と考えます。
別 紙	☒ 有 ・ ☐ 無
写 真	☒ 事前提供可 ・ ☒ 事後提供可

半田市企画課広報情報担当 0569-84-0603

